

第62回
富山大会

全日本包装技術 研究大会

参加者募集の
ご案内

会場 富山国際会議場

日時：2024年11月21日(木)～11月22日(金)・2日間
第1日目 11:00～17:00 第2日目 9:00～16:30
場所：『富山国際会議場』 富山県富山市大手町1-2
主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所
公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご案内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第62回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は富山市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数で参加くださいますようご案内申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会
会長 大塚 一 男

開催要領

主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期日：2024年11月21日(木)～11月22日・2日間
【第1日目】11:00～17:00 【第2日目】9:00～16:30
会場：『富山国際会議場』 富山県富山市大手町1-2
発表件数：特別講演1件／部会発表60件
部会：輸送包装部会・食品包装部会・生活者包装部会・医薬品包装部会・環境包装部会・化粧品包装部会

参加費：

参加費 (テキスト代含む)	会員(1名)		一般(1名)
	通常価格	割引価格 (3名以上同時申込の場合)	
本体	32,000円	27,000円	50,000円
消費税(10%)	3,200円	2,700円	5,000円
税込価格	35,200円	29,700円	55,000円

個人情報の取扱いについて

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第62回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

申込要領

1 参加申込方法

- 弊会HPに掲載がありますので、こちらよりお申し込みください。

2 参加証

- 参加申し込みが事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

3 申込期限

- 2024年11月18日(月) ※期限後に申込を希望される場合は事務局にご連絡ください

4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月20日(水)までに必ず指定口座へ一括ご納入ください。

5 お振込先

- 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No. 1015080
- みずほ銀行 築地支店 当座預金 No. 78448
- 三菱UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No. 1634
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ シャ)ニホンハウソウギジュツキョウカイ

お申し込み先

公益社団法人日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係(担当：佐藤)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

特別講演講師紹介



【テーマ】 つなぐ ～100年企業5代目社長の葛藤と挑戦～

【講師】 株式会社 能作 代表取締役社長

のうさく ちはる
能作 千春 氏

略 歴：

- 1986年 富山県生まれ。神戸学院大学卒業。
- 2008年 神戸市内のアパレル関連会社で通販誌の編集に携わる。
- 2011年 家業である株式会社能作に入社。現場の知識を身に付けるとともに受注業務にあたる。製造部物流課長などを経て、2017年の新社屋移転を機に産業観光部長として新規事業を立ち上げる。
- 2018年 専務取締役役に就任。能作の“顔”として会社のPR活動に取り組む。
- 2019年 「錫婚式」プライダル事業を立ち上げる。
- 2023年 代表取締役社長に就任。
- 2023年 Forbes JAPAN 「WOMEN AWARD 2023」 企業ランキング第20位を受賞。

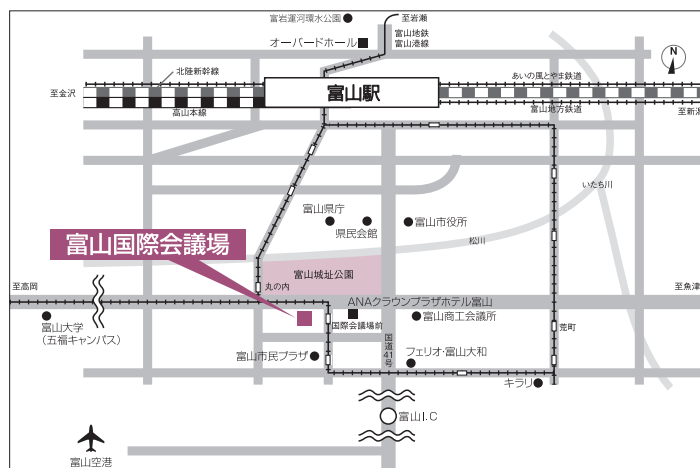
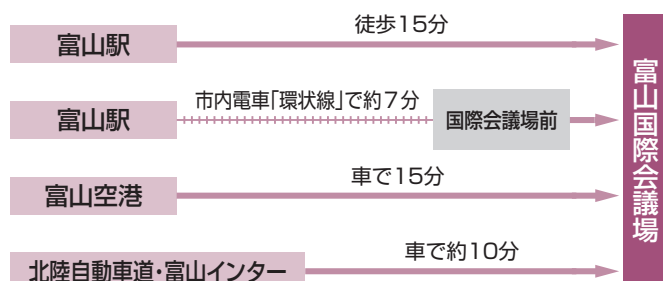
【著書】 『つなぐ100年企業5代目社長の葛藤と挑戦』 2023幻冬舎

会場へのアクセス

会場：富山国際会議場

富山県富山市大手町1-2 TEL:076-424-5931

●富山国際会議場までのアクセス



第62回 全日本包装技術研究大会 申込方法について

- 当会ホームページ掲載の全日本包装技術研究大会より、参加申し込みをお願い致します。
- 「申込責任者」様宛に請求書を送付いたします。参加者に登録された方に参加証を送付します。
- 各参加者様宛に参加証を送付しますので、当会ホームページで情報を入力される際は、お間違いの無いようにしてください。
- 本催し開催1週間前からの参加費の払い戻しは致しません。参加者様のご都合が悪い場合は、代理の方の出席は差し支えありませんが、参加証などのお名前変更の対応は致しかねます。ご了承の上、ご参加ください。

前回(第61回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者／発表当時の所属役職

輸送包装部会	食品包装部会
鉄道コンテナ輸送における振動環境と貨物挙動の把握に向けた検討 ○(公財)鉄道総合技術研究所 車両技術研究部 車両運動 研究員 小杉 一斗 氏 (公財)鉄道総合技術研究所 車両技術研究部 車両運動 主任研究員(上級) 梅原 康宏 氏 (地独)大阪産業技術研究所 生活科学・輸送包装研究室 研究室長 津田 和城 氏 (地独)大阪産業技術研究所 生活科学・輸送包装研究室 主任研究員 細山 亮 氏	紙素材を使用したパスタ向け包材の開発 ○(株)日清製粉グループ本社 技術本部 生産技術研究所 武部 明展 氏 (株)日清製粉グループ本社 室長 湯蓋 一博 氏
トイレタリー商品における振動試験法の開発 ○花王(株) 包装技術研究所 中本 和伸 氏 花王(株) 包装技術研究所 野口 徳司 氏	わかめスープ3食入り外装の環境対応(プラスチック削減・紙マーク化) ○理研ビタミン(株) 調達部 調達企画チーム 柴田 剛 氏 理研ビタミン(株) 調達部 包装材調達チーム 齋藤 郁夫 氏
段ボール製エキスパンダー ～規格/パレット拡張術～ ○レンゴー(株) 包装技術第二部 中部包装技術課 担当課長 鈴木 友和 氏	カゴメトマトジュース「スマートecoボトル」の開発 ○カゴメ(株) 商品開発本部新領域開発部容器開発グループ 担当 大石 陽香 氏 カゴメ(株) 商品開発本部新領域開発部容器開発グループ課長 大武 一全 氏 東洋製罐グループホールディングス(株) デザインセンター・リーダー 秋岡 正宏 氏 東洋製罐(株) プラスチック技術開発部 飲料PB開発グループ・主査 根本 宜典 氏
「瞬・開・陳!パカッと段ボール箱」の開発 ○レンゴー(株) 包装技術第一部 東京包装技術第一課 担当課長 高比良仁司 氏 日本コカ・コーラ(株) ジャパン&サウスコリア オペレーティングユニット テクニカル イノベーション パッケージ マネジャー 田中 明子 氏	冷凍パスタの容積縮小による物流効率改善および環境負荷低減 ○(株)日清製粉グループ本社 生産技術研究所 竹田 翼 氏 (株)日清製粉グループ本社 室長 湯蓋 一博 氏
天井吊型エアコン室内機の梱包材接着レス化 ○ダイキン工業(株) 物流本部物流技術センター 中出 裕也 氏 王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部(大阪)包装技術 久保田 浩 氏 王子コンテナ(株) 大阪工場 営業部 宮澤 良輔 氏 ダイキン工業(株) 物流本部物流技術センター 辰野 晋 氏	環境包装部会 環境負荷低減素材を使用したプリスター成形材の検討 ○カナエ(株) 包装技術開発センター 吉田 灯薫 氏
冬季におけるけい線の硬化を考慮したけい線折り曲げ強さの基準の作成 ○王子コンテナ(株) 品質保証室 竹内 漱汰 氏 王子コンテナ(株) 技術本部 開発部 開発室 主幹 下村 充 氏	日用品使用済み製品・容器回収・再生実証事業の成果と課題 ○ライオン(株) サステナビリティ推進部 中川 敦仁 氏
光透過量解析による段ボール擦れ損評価方法の開発 ○王子コンテナ(株) 技術本部 開発部 開発室 波夢野諭志 氏	おかえりつめかえバック ○花王(株) 包装技術研究所 山本 幹也 氏
水平リサイクル可能な循環型即陳腐りたみコンテナ(ぐるぐるBOX®) ○花王(株) 包装技術研究所 主任研究員 千葉 哲也 氏 花王(株) 包装技術研究所 藤田実智昭 氏	医薬品／生活者包装部会 患者様と医療現場のニーズに応えるための「カード一体型パッケージ」の開発 ○エーザイ(株) 製剤研究部 主任研究員 坂口 貴久 氏
デジタル印刷機用 大径感光ドラムの新包装 ○京セラ(株) 経営管理本部 経営管理部 本社物流部 物流技術課 中川 凌 氏	フィルムボトル容器の開発 ○花王(株) 包装技術研究所 大島 貴宏 氏

公益社団法人日本包装技術協会 各種研修活動のご案内

■人材育成コース

- ①包装新人研修コース(4月開催)
入社1～2年目の新人を対象に初歩の一般的な包装基礎知識の習得を目指します。
- ②包装基礎コース(5月開催)
入社3年目以降、または新たに包装分野に就かれる方を対象に、包装の全ての分野にわたり短期間習得を目指します。
- ③包装管理士講座(6月開催)
包装基礎コースの内容より一歩踏み込んだ広義の専門知識の習得を目指します。一般講義、グループ討議、ケーススタディ等合宿を通して交流親睦を図ります。
- ④包装専士講座(6月開催)
専門分野の深度化と高度化を目指します。輸送包装・食品包装・包装材料・医薬品包装の4コースを開講予定。

■専門別人材育成コース

- ⑤フレキシブルパッケージコース(2月開催)
- ⑥食品包装コース(11月～3月開催)
食品包装に必要な知識と最新情報について月1回の頻度で計5回講義を行います。
- ⑦緩衝包装设计コース(11月開催)
緩衝包装の目的、力学基礎、設計技法を実際の緩衝設計プロセスに沿いながら解説します。

⑧段ボール包装设计コース(2月開催)

主に初心者を対象に段ボールの特性を学び、実習時に段ボール箱を作成します。

■時事テーマ別講演会

- ⑨化粧品包装セミナー(7月開催)
化粧品包装のデザイン、新技術、包材、化粧品業界の動向についてプログラム編成します。
- ⑩包装材料セミナー(1月開催)
新包材・開発事例・包装資材にまつわる問題や法律の説明、素材別マーケット動向について紹介します。
- ⑪パッケージイノベーションセミナー(2月開催)
新しい包装の価値を創出するための情報の紹介を中心に、デザイン・販売戦略・分析情報・環境対応事例・UD・消費者へのPR等様々な分野からのテーマでプログラムを編成します。
- ⑫包装近未来シンポジウム(3月開催)
2030年に向けたグローバル戦略・サステナビリティ社会・包装新技術・変わる消費者の動向を探る事を目的として開催します。プログラム後半にパネルディスカッションを行います。
- ⑬医薬品包装セミナー(3月開催)
医薬品包装の法規、新技術、包材、医薬品業界の動向についてプログラムを編成します。

第62回全日本包装技術研究大会

○は発表者

と き：令和6年11月21日(木)・22日(金)
場 所：富山国際会議場

主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

11月21日(木)	10:20~ 11:00~11:05 11:05~11:25 11:30~12:30 12:30~13:30		受 付 開 始 開 会 挨拶 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部長 山口 淳 氏 前回優秀発表者表彰式 特別講演 演 講 『つなぐ 〜100年企業5代目社長の葛藤と挑戦〜』 株式会社能作 代表取締役社長 能作 千香 氏 昼 食 休 憩		メインホール3階		▶開会式 ▶特別講演 ▶開会式	
	研究発表部会名		輸送包装部会 メインホール		輸送包装部会 201・202会議室		医薬品・生活者包装部会 203・204会議室	
	発表時間等		コーディネーター 大 山 孝 一 氏 ナビエス㈱ 取締役 中部・関西営業本部長 (包装管理士) 武 田 正 昭 氏 三菱電機㈱ ロジスティクス戦略統括室 (包装専士)		鳥 橋 晃 好 氏 名古屋商工 営業第3部 部長 (包装管理士) 高 橋 二 郎 氏 ㈱西製作所 業務取締役 (包装専士) 鈴木 雅 雄 氏 ㈱東北エフ 代表取締役 (包装専士)		花 市 昌 氏 フタムラ化学㈱ 中部統括 開発グループ グループリーダー (包装専士) 高 橋 寛 子 氏 大日本印刷㈱ 企画デザイン事業部 ビジネスクリエイションセンター フラグメント開発本部 フラグメント開発第2グループ リーダー(包装専士)	
	1	13:30~13:55	乾燥剤の有効制御 日本化工機材㈱ 技術本部 R&D センター 化成品技術G アシスタントマネージャー (包装専士) ○高 橋 裕 美 氏		落下・衝撃試験のレベルにおける荷戻回数 の推定 石塚包装設計 開発事務所 代表 (包装専士) ○石 塚 義 夫 氏		キュキュットneoロボット 花王㈱ 包装技術研究所 ○川 上 タクル 氏	
	2	14:00~14:25	省材料・省工数で高経年力を実現した汎用ソフトタッチ段ボール緩衝材 TOTOMO ヴォシュレット開発第3部 包装・印刷開発G (包装管理士) ○伊 藤 勇 樹 氏		エコカールスノー ㈱アイザック 東日本営業部 部長 (包装管理士) ○澤 田 幸 宏 氏		ミニタプレット計量容器の開発 大成化工㈱ 設計開発部設計開発G 主席 ○山 田 浩 史 氏	
	3	14:30~14:55	次世代容器包装「ecoフレンドリー」プロジェクトと「Piバット&ピエコBOX」の開発 サッポロビール㈱ 技術開発部 アシスタントマネージャー (包装専士) ○横 石 智 彦 氏		実輸送データにもとづく包装貨物ランダム振動試験条件の簡易設定法 神栄テクノ㈱ 事業開発部 部長 ○川 口 和 晃 氏		ユニバーサルデザインを考慮した片手で切り離し可能なミシン目加工の検討 (他社)東京独立産業技術研究センター 総研室 主任研究員 (プロダクトデザイン分野) (他社)東京独立産業技術研究センター 総研室 主任研究員	
	4	15:00~15:25	設計理論と落下解折を活用したパルプ模造材と製品への展開 フコナー工業㈱ F&E事業部 LE開発部 フコナー工業㈱ F&E事業部 LE開発部 フコナー工業㈱ F&E事業部 LE開発部		CAEを活用したカートン側面対称形状の開発 アパックス㈱ 包装技術部 包装グループ (包装管理士) ㈱エーエス 包装技術部 包装グループ (包装管理士) ㈱エーエス 包装技術部 包装グループ (包装管理士)		ソニサドFOD樹TRE「サワイ」 緩衝防護シートの開発と製品化に向けた取り組み ソニサドFOD樹TRE「サワイ」 緩衝防護シート 開発グループ 部長 (包装管理士) ソニサドFOD樹TRE「サワイ」 緩衝防護シート 開発グループ 部長 (包装管理士)	
	5	15:30~15:55	トナカートトナカート包装の工程削減提案 トナカートトナカート包装の工程削減提案 トナカートトナカート包装の工程削減提案		自動車用オイルクーラー集合梱包材の充填率改善組仕切の開発 田中紙業㈱ 厚木工場 部長 (包装専士) ○伊 保 久 崇 氏		らくらく2Way!「よく見えジッパーカートン」の開発 レジーナ㈱ 包装技術部 包装技術第1部 専任包装技術員 レジーナ㈱ 包装技術部 包装技術第1部 専任包装技術員	
	6	16:00~16:25	遊技機精密部品 フレキシブルユニット梱包 東海紙産㈱ 包装技術部 品質保証課 係長 ○堀 本 沙 樹 氏 東海紙産㈱ 包装技術部 品質保証課 係長 ○堀 本 沙 樹 氏		振動試験加振条件設定のための荷台振動数値シミュレーション 神戸大学 大学院博士前期課程 大学院生 神戸大学 輸送包装研究室 教授 ○藤 本 大 輝 氏 藤 本 大 輝 氏		遮光性と使用性を両立したバイエルンリッパ包装の開発 エーザール P&T ユニット 販路開発部 ㈱ILファーマパッケージング 営業部 新規開拓グループ ○磯 田 真 穂 氏 中 崎 寛 之 氏	
	7	16:30~16:55	カーエアコンプレッシャー用の軽量で孔用性の高い内材開発 ㈱デンソーシステム 物流サービス本部 包装管理課 専任包装 係長 (包装管理士) ○古 藤 宏 則 氏		ストレッチフィルム作業における、被包装材の寸法比によるテンション変動について 富士フィルムビジネスソリューション㈱ オフィス商品開発部 チーム長 (包装専士) ○遠 藤 泰 輔 氏		バイオZeroお風呂で使う汗ケアローションの開発 花王㈱ 包装技術研究所 (包装管理士) ○大 塚 真 博 氏	
11月22日(金)	研究発表部会名		食品包装部会 メインホール		輸送包装部会 201・202会議室		環境包装部会 203・204会議室	
	発表時間等		コーディネーター 菅 原 宏 智 氏 ㈱久原本家グループ本社 商品開発部 容器包装開発担当部長 (包装専士) 松 本 悠 氏 理研ビタミン㈱ 調達部 部長 (包装管理士)		小 林 隆 人 氏 ㈱デンソーロジテム 物流サービス本部 包装管理課 専任包装 係長 (包装専士) 松 本 悠 氏 理研ビタミン㈱ 調達部 部長 (包装管理士) 松 本 悠 氏 理研ビタミン㈱ 調達部 部長 (包装管理士)		藤 田 実智昭 氏 花王㈱ シニアパートナー (包装専士) 遠 藤 明 子 氏 三笠産業㈱ 営業本部 事業推進部 シニアアドバイザー (包装管理士)	
	1	9:00~ 9:25	日清ヘルシオグループ8000ベットの開発 日清ヘルシオグループ8000ベットの開発 日清ヘルシオグループ8000ベットの開発		JIS Z 0200 試験計画を活用した適正包装の実現 ㈱東北エフ 設計開発 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱東北エフ 設計開発 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱東北エフ 設計開発 専任包装 係長 (包装管理士)		国内PCR-PE材を活用した衣類用柔軟剤容器の開発 ライオン 研究開発本部 パッケージ開発研究所 ○江 口 晴 登 氏	
	2	9:30~ 9:55	キリン生茶 ライフティールボルの開発 キリンホールディングス㈱ パッケージインベション研究部 キリンホールディングス㈱ パッケージインベション研究部 キリンホールディングス㈱ パッケージインベション研究部		カーナビ用EPS緩衝材のバルブモールド化 ㈱パナソニック パッケージング事業部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱パナソニック パッケージング事業部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱パナソニック パッケージング事業部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士)		環境配慮型包装資材の開発 ㈱東海紙産 包装技術部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱東海紙産 包装技術部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士) ㈱東海紙産 包装技術部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士)	
	3	10:00~10:25	増えよう調製料キップの改良 ハウス食品グループ本社㈱ 容器包装開発部 (包装管理士) ヤマトエス㈱ 生産技術部 主幹 ○尾 崎 愛 莉 氏 田 中 大 氏		地震時のバレット積付飲料製品倒壊防止のための耐震性向上に向けた取り組み サントリホールディングス㈱ サブサイエンス本部 インベション・開発本部 品質・安全部 ○三 木 亮 介 氏		サーキュラーエコノミーの実現を目指したガラスびん「MomiGlass」の開発 日本山村硝子㈱ 環境室 日本山村硝子㈱ 環境室 ○堀 時 義 氏 山 本 桂 氏	
	4	10:30~10:55	ボトル缶の形状変更による空容量削減と香り立ちのシミュレーション評価について アサヒビール㈱ パッケージング技術研究所 開発第1部 課長補佐 (包装管理士) ○尾 崎 高 昭 氏		衝撃対策と振動対策の両立を目指した包装資材特性の収集 東京国立博物館 学芸研究部 保存科学課長 ○和 田 浩 氏		エコパッケージ花火 ㈱新日本 営業部 営業1課 課長 ○基 澤 光 映 氏	
	5	11:00~11:25	牛乳の消費を支援する飲料缶のデザイン ーJA全農 牛乳50%以上使用飲料シリーズよりー 大和製罐㈱ 技術開発センター デザイン開発室 担当リーダー (包装専士) ○大 原 菜 保 子 氏		スタンド可能な「レック用台車」の開発 アイロップ㈱ 包装技術部 サプリダー (包装管理士) ○岡 居 直 史 氏		ナセルローズ材料を使用したバリア紙コップの開発 ナセルローズ材料を使用したバリア紙コップの開発 ナセルローズ材料を使用したバリア紙コップの開発	
	6	11:30~11:55	プラスチックの強度向上の検討 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室		固縛条件の相違による輸送流注の製品挙動に関する調査研究報告 ロジスティクス㈱ ロジスティクスシステム開発部 専任包装 係長 (包装管理士) ロジスティクス㈱ ロジスティクスシステム開発部 専任包装 係長 (包装管理士) ロジスティクス㈱ ロジスティクスシステム開発部 専任包装 係長 (包装管理士)		段ボールペッドと段ボールバーデーション ㈱アイザック 西日本営業部 次長 (包装管理士) ○川 岸 利 博 氏	
	7	12:00~12:25	カンパニールチーズ包装の素材改良による易開封化の実現 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室		化粧箱ロック機構の操作性改善 キヤノン㈱ IMG製品部包装設計 主任研究員 (包装管理士) ○杉 原 寛 康 氏		易剥離接着剤を活用した積層フィルムのリサイクル検討 ライオン㈱ パッケージ開発研究所 専任包装 係長 (包装管理士) ○花 田 真 一 氏	
	12:30~13:30		昼 食 休 憩		輸送包装部会 201・202会議室		化粧品包装部会 203・204会議室	
	研究発表部会名		食品包装部会 メインホール		輸送包装部会 201・202会議室		化粧品包装部会 203・204会議室	
	発表時間等		コーディネーター 島 垣 伸 美 氏 キッコーマンビジネスサービス㈱ プロフェッショナル (包装管理士) 高 山 崇 氏 キューピー㈱ 食品製造研究所 シニアコーポレートサイエントスト (包装管理士)		丸 山 浩 司 氏 ダイナパック㈱ 開発本部 本部長 (包装管理士) 八 木 雅 登 氏 ㈱クラウン・パッケージ社 社長付営業企画室 室長 (包装専士)		佐 野 雄 一 氏 興産堂 大阪茨木工場 技術部 外装技術グループ グループマネージャー (包装管理士) 北 原 圭 介 氏 管徳印刷㈱ クリエイティブ企画本部PCCグループ グループマネージャー (包装管理士)	
	1	13:30~13:55	キリン牛乳後の結露 アイスティンググラスボトルの開発 キリンホールディングス㈱ パッケージング事業部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士) キリンホールディングス㈱ パッケージング事業部 包装技術第1部 専任包装 係長 (包装管理士)		鉄道コンテナ輸送における荷崩れ発生メカニズム解明に向けた検証 (他社)大塚産業技術研究所 輸送技術研究所 専任包装 係長 (包装管理士) (他社)大塚産業技術研究所 輸送技術研究所 専任包装 係長 (包装管理士)		ノンストレスで滑らかにクリームを塗布できるチューブ容器開発 花王㈱ 包装技術研究所 グループリーダー ○森 谷 始 良 氏 花王㈱ 包装技術研究所 グループリーダー ○森 谷 始 良 氏	
	2	14:00~14:25	箱入リトルトルトル製品包材の環境配慮対応へ使い勝手向上 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室 ㈱日清製粉グループ本社 生産技術研究所 食品加工技術研究室		食糧型店舗向け冷凍庫を販売用段ボールケースの提案 セツコ㈱ ㈱新東京工場 営業部 包装開発課 (包装管理士) ○大 川 姫 香 氏		人々の生み出す美しさと感性価値 ㈱ポニー フラッグデザイン㈱ アートディレクター ○渡 辺 有 史 氏	
	3	14:30~14:55	スタンディングパウチの材質変更による賞味期限延長について ㈱有馬芳吉堂 製造部計画課 主任 (包装管理士) ○磯 田 智 樹 氏		耐水バレット ㈱アイザック 開発室 室長 ○砂 田 重 理 氏		モルト粉入パルプモールド製コップを使用した「ファンケル スキンケア セット」 本社工ホニテックス㈱ 食品包装部 食品包装部 専任包装 係長 (包装管理士) 本社工ホニテックス㈱ 食品包装部 食品包装部 専任包装 係長 (包装管理士)	
	4	15:00~15:25	植物性乳酸菌飲料ラブレ「ストローレス」の開発 カコメ㈱ 商品開発本部新規開発部 営業開発グループ 主任 (包装管理士) ○安 田 輝 之 氏		積層段ボール緩衝材における緩衝設計理論の確立 セイコーエプソン㈱ F&E部 企画・企画企画設計部 シニアスタッフ (包装管理士) セイコーエプソン㈱ F&E部 企画・企画企画設計部 シニアスタッフ (包装管理士)		ミストで広がるUVケアの可能性 花王㈱ 包装技術研究所 (包装管理士) 花王㈱ 包装技術研究所 (包装管理士)	
	5	15:30~15:55	「未来のレモンサワー」レモンスライスの缶入システム開発 アサヒビール㈱ パッケージング技術研究所 開発第2部 副課長 (包装管理士) アサヒビール㈱ パッケージング技術研究所 開発第2部 副課長 (包装管理士)		風呂敷型 セラミック製品用包装材 京セラ㈱ 経営管理部物流技術課包装技術係 係責任者 (包装管理士) ○中 川 凌 氏		宇宙生活にヒトに未来の生き方を考えたパッケージデザイン ㈱ポニー フラッグデザイン㈱ デザイナー ○松 本 圭 司 氏	
	6	16:00~16:25	易剥離に合わせたポストインポートの開発 ライオン㈱ 包装技術部 住宅包装グループ 専任包装 係長 (包装管理士) ○小 西 美 歌 氏		アメリカ市場における樹脂製完成品の包装改善 YKK AP㈱ 生産技術部 住宅包装グループ 専任包装 係長 (包装管理士) ○鶴 岡 朝 士 氏		白濁化粧水の安定化に優れた4方シール袋の開発 ㈱コーセー 商品デザイン部包装設計開発室 研究開発センター スキンケア製品研究室 (包装管理士) ㈱コーセー 商品デザイン部包装設計開発室 研究開発センター スキンケア製品研究室 (包装管理士)	